

## H28 年度医療技術等国際展開推進事業専門家派遣報告書

看護部 副看護師長 集中ケア認定看護 仁平 かおり  
平成 28 年 10 月 24 日 ～ 平成 28 年 10 月 28 日

ベトナム南部の拠点病院であるチョーライ病院に 3 日間滞在しました。目的は、ICU の視察と指導、循環器セミナーでの小児心臓手術術後管理の発表のためでした。最終日はセミナーでしたので、病院内で視察と指導ができたのは 2 日間でした。短い滞在でしたが、異文化交流並びに大きな壁となった語学、看護部長をはじめとしたスタッフの方々の心暖かさに触れることができ、難しさ、そして楽しさを実感することができました。

私たちは主に General ICU と Cardiac ICU で活動をしました。ICU スタッフと口腔ケアや抜管後の看護、ECMO の管理などについて意見交換をすることができました。Cardiac ICU では、私たちが患者にすることなどに大変興味をもち、習得しようという熱意が感じられました。そこで、とても残念に感じたのが語学でした。自分自身の英語が堪能でないことや英語を話せるスタッフがいなかったことで、ベトナム語への翻訳アプリやジェスチャーを駆使し伝えようとしても限界があり、せっかく習得しようとしてくれたのにも関わらず伝えることができなかつたからです。一方で、日本語が堪能な HIEN さんがいるときは通訳をしていただき、よりスムーズな意見交換をすることができました。ベーシックな術後看護や急性期管理が、観察項目も含めて不十分であると感じました。言葉の違いもそうですが、国の文化や病院のシステムなどの知識も身につけて指導に臨む必要があると思います。

今回の滞在では、看護部長の OANH さんから ICU ナースを増やしていかなければならないことや小児循環器を看護できるナースを増やしていきたいといった展望を伺いました。また、チョーライ病院の日勤勤務は 14 時に終わるのですが、その後の時間を研修に使うなど、病院全体がよりよい医療の提供のために教育に力を注いでいる様子を知り得ることができました。

最後になりますが、派遣事業に関わることができたことに感謝しております。今後も、看護師のレベルが向上し、質の高い医療・看護が提供できることを願っています。



看護部にて



Cardiac ICUにて